



Friendship

親交

広い視野を持って相互理解を深める 国際性豊かなまちづくり

外国の文化、生活に触れ、今までにはない新しい感覚を養うことも、国際化が進む現在では、とても大切なことです。
新しい体験がさらに大きな街全体の飛躍につながるのです。

21世紀を目前に控え、時代は大きな転換期にきています。交通・通信網の飛躍的發展と市の歴史的経緯から、近年では特に国際化が進み、さまざまな形で国際交流が図られています。国道16号沿いは、商業を中心に国際化のまちづくりの拠点にもなっています。

すでに市では、青少年海外派遣事業「ジュニア大使友情使節団」として、市内の中学生を海外に派遣してきましたが、新たに「中学生国際交流派遣団」として、青少年海外派遣事業を実施しています。そこでは、外国との

相互理解や友好の和を広げ、また、環境保護などについて学び、将来国際的な視野で考えることのできる青少年育成を目的としています。

その他、スポーツなどの交流を通して、外国の文化・歴史・風土などに接し、国際感覚を育み、地域の活性化を図っていきます。

また、外国人にとっても住みやすい街となるよう、街のサイン・情報提供・各種相談窓口・外国語掲示などの施策が進められ、国際性の高い街の実現をめざしています。

Building an International-Minded City

In response to the advancing process of internationalization, Fussa has organized a dispatch program to promote mutual understanding and friendship with people from other countries and its own young people (junior high school students). It is designed to raise the awareness these young students, who in the future, will look at things with an international perspective.

In addition, through various exchange programs, we seek to cultivate an international mood that will invigorate the region. Also, we want to make Fussa a pleasant place for foreigners to live. As an example we have been putting up bilingual signs throughout the city. In this and other ways we are building a highly international-minded city.



市民海外派遣事業(中国でバスケットによる交流)



中学生の海外派遣(アメリカ合衆国)



祭りに参加する外国人の方々



イランの方とそれぞれ自国の料理を通して交流するゆうあいふっさのメンバー